

**製品名: CD11C マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82034**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	127.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD11C
別名	ITGAX; SLEB6
遺伝子 ID	3687.0
SwissProt ID	P20702
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD11C (AA: 追加 102-279) の精製された組み換え断片。

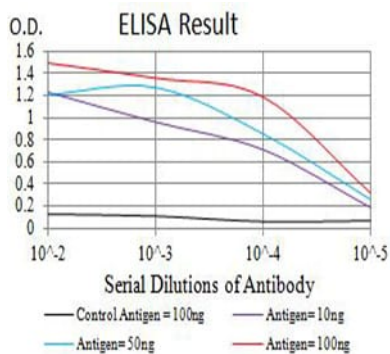
**背景**

この遺伝子はインテグリン  $\alpha$ X 鎖タンパク質をコードします。インテグリンは、 $\alpha$  鎖と  $\beta$  鎖からなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質です。このタンパク質は  $\beta$ 2 鎖 (ITGB2) と結合して、不活性化 C3b (iC3b) 受容体 4 (CR4) と呼ばれる白血球特異的インテグリン

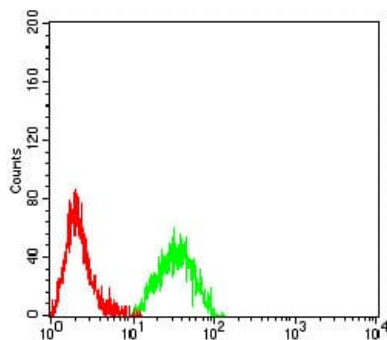
を形成します。αXβ2 複合体は、刺激を受けた内皮細胞への好中球および単球の接着、ならびに補体被覆粒子の貪食において、αMβ2 インテグリンの特性と重複していると考えられます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションがみつかっています。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD11C マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。